



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月7日

上場会社名 中央自動車工業株式会社
 コード番号 8117 URL <http://www.central-auto.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂田 信一郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役総務本部長 (氏名) 藤井 俊和

TEL 06-6443-5807

四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	15,166	6.3	2,972	23.2	3,292	18.0	2,315	17.2
30年3月期第3四半期	14,272	8.3	2,412	11.6	2,790	11.2	1,975	12.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,936百万円 (10.3%) 30年3月期第3四半期 2,159百万円 (1.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	128.43	
30年3月期第3四半期	109.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	27,500	23,897	86.9	1,324.47
30年3月期	27,606	22,714	82.3	1,260.51

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 23,897百万円 30年3月期 22,714百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首より適用しており、前連結会計年度の総資産及び自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		19.00		22.00	41.00
31年3月期		22.00			
31年3月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	4.2	3,700	8.1	4,100	6.6	2,900	6.3	160.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	20,020,000 株	30年3月期	20,020,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	1,976,672 株	30年3月期	1,999,578 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	18,032,151 株	30年3月期3Q	18,007,007 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、良好な雇用・所得環境によって個人消費が改善、企業業績や設備投資も底堅く推移し、緩やかな景気拡大が続きました。

他方、米中貿易摩擦の長期化に伴う中国経済の減速懸念や英国のEU離脱問題の動向など景気の先行きには不透明感が増大いたしました。

国内新車総販売台数(軽を含む)の4～12月の実績は、登録車は約237万台で前年同期比100.4%に留まりましたが、軽自動車が約136万台と同105%に伸長し、全体では同102%の約373万台となりました。

このような環境下、当社では、重点施策である新規取引先の獲得をはじめとする取引基盤の拡充に引き続き注力いたしました。

また、マレーシアに海外拠点を新設する他、出資先である韓国CTRグループのベトナムでのサスペンション製造販売会社設立に関し、一部出資いたしました。

これにより、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は151億66百万円(前年同期比106%)、営業利益は29億72百万円(同123%)、経常利益は32億92百万円(同118%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億15百万円(同117%)と、増収増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態を分析しますと、

① 総資産合計は275億円と前連結会計年度末に比べて1億6百万円減少しております。

減少の主なものは、受取手形及び売掛金が7億45百万円であります。

増加の主なものは、長期貸付金が6億59百万円であります。

② 負債合計は36億2百万円と前連結会計年度末に比べて12億89百万円減少しております。

減少の主なものは、支払手形及び買掛金が5億39百万円、未払法人税等が4億55百万円、流動負債その他のうち未払費用が2億2百万円であります。

③ 純資産合計は238億97百万円と前連結会計年度末に比べて11億82百万円増加しております。

増加の主なものは、親会社株主に帰属する四半期純利益が23億15百万円であります。

減少の主なものは、配当金の支払いにより利益剰余金が7億97百万円、その他有価証券評価差額金が3億97百万円であります。

なお、自己資本比率は、82.3%から86.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期の業績予想(平成30年5月14日公表)につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が概ね計画通りに推移しておりますので、現時点における業績予想値の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,053	10,159
受取手形及び売掛金	2,938	2,192
有価証券	500	-
商品及び製品	543	809
仕掛品	3	4
原材料及び貯蔵品	12	11
その他	103	98
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	14,151	13,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	857	826
土地	1,588	1,655
その他(純額)	82	74
有形固定資産合計	2,528	2,556
無形固定資産		
のれん	73	-
その他	377	308
無形固定資産合計	450	308
投資その他の資産		
投資有価証券	9,610	9,607
長期貸付金	-	659
繰延税金資産	205	209
その他	660	887
貸倒引当金	-	△1
投資その他の資産合計	10,475	11,362
固定資産合計	13,455	14,227
資産合計	27,606	27,500
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,880	1,340
未払法人税等	748	292
賞与引当金	292	160
その他	727	584
流動負債合計	3,648	2,378
固定負債		
退職給付に係る負債	1,148	1,128
その他	95	95
固定負債合計	1,243	1,223
負債合計	4,892	3,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	4,215	4,251
利益剰余金	17,317	18,835
自己株式	△717	△709
株主資本合計	21,816	23,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	984	587
繰延ヘッジ損益	0	0
退職給付に係る調整累計額	△86	△68
その他の包括利益累計額合計	898	518
純資産合計	22,714	23,897
負債純資産合計	27,606	27,500

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	14,272	15,166
売上原価	8,475	8,758
売上総利益	5,796	6,407
販売費及び一般管理費	3,384	3,434
営業利益	2,412	2,972
営業外収益		
受取利息	2	6
受取配当金	53	56
受取賃貸料	43	40
持分法による投資利益	257	201
為替差益	8	8
その他	34	34
営業外収益合計	399	346
営業外費用		
支払手数料	6	5
賃貸収入原価	14	14
その他	0	6
営業外費用合計	21	26
経常利益	2,790	3,292
税金等調整前四半期純利益	2,790	3,292
法人税、住民税及び事業税	701	822
法人税等調整額	113	154
法人税等合計	815	976
四半期純利益	1,975	2,315
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,975	2,315

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	1,975	2,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84	△376
繰延ヘッジ損益	△1	△0
退職給付に係る調整額	17	17
持分法適用会社に対する持分相当額	83	△20
その他の包括利益合計	184	△379
四半期包括利益	2,159	1,936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,159	1,936

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。